

別記様式第1号の7

工事整備対象設備等着工届出書

年      月      日						
殿 届 出 者 住 所 氏 名 _____						
工 事 の 場 所						
工 事 を 行 う 防 火 対 象 物 の 名 称						
工 事 整 備 対 象 設 備 等 の 種 類						
等 工 事 の 整 備 対 象 設 備 工 事 施 工 者	住 所	電話番号				
	氏 名 <small>(法人の場合は名称及び代表者氏名)</small>					
消 防 設 備 士	住 所					
	氏 名					
	免 状 の 種 類 及 び 指 定 区 分	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況	
		甲・乙 種 類	都 道 府 県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月
		年 月 日	第 号	都 道 府 県	年 月	
工 事 の 種 別		1 新設   2 増設   3 移設   4 取替え   5 改造   6 その他				
着 工 予 定 日				完 成 予 定 日		
※受 付 欄			※経 過 欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

別記様式 1

防火対象物 } の概要表  
製造所等 }

建 築 物 の 概 要						
名 称			所 在 地			
用 途			階数 (階層)	地上 階	地下 階	塔屋 階
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他 ( )			延べ面積	m <sup>2</sup>	
階 別	床面積 (m <sup>2</sup> )	用途又は室名	構 造	内 装 仕 上 げ		特 記 事 項
				天 井	壁	
そ の 他						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 消防用設備等の設置に係る階について、各階ごとに記入すること。

フード等用簡易自動消火装置の概要表

設置場所	設置階	場所の名称
	階	
装置の種別	<input type="checkbox"/> フード・ダクト用、 <input type="checkbox"/> ダクト用、 <input type="checkbox"/> レンジ用、 <input type="checkbox"/> フライヤー用 <input type="checkbox"/> フード・レンジ用、 <input type="checkbox"/> フード・フライヤー用、 <input type="checkbox"/> 下引ダクト用	
防護面積 又は 防護断面積	<input type="checkbox"/> フード・ダクト用：フード部 ( m ) × ( m ) ダクト部 ( cm <sup>2</sup> 、 m )	
	<input type="checkbox"/> ダクト用：( cm <sup>2</sup> 、 m )	
	<input type="checkbox"/> レンジ用：( m ) × ( m )	
	<input type="checkbox"/> フライヤー用：( m ) × ( m )	
	<input type="checkbox"/> フード・レンジ用：フード部 ( m ) × ( m ) レンジ部 ( m ) × ( m )	
	<input type="checkbox"/> フード・フライヤー用：フード部 ( m ) × ( m ) フライヤー部 ( m ) × ( m )	
評定番号		
感知部	種別	<input type="checkbox"/> 感知器型、 <input type="checkbox"/> 易融性金属型、 <input type="checkbox"/> 温度センサー型、 <input type="checkbox"/> 炎検知器型
	感知温度	℃
	個数	個
消火薬剤	種別	
	量	
燃料等の遮断装置	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	
備考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 この概要表は、一の厨房設備ごとに作成すること。  
 3 欄は、該当するものを✓すること。

別記様式第1号の2の3

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書 年 月 日 殿 届 出 者 住 所 _____ 氏 名 _____ 下記のとおり、消防用設備等（特殊消防用設備等）を設置したので、消防法第17条の3の2の規定に基づき届け出ます。 記											
設置者		住 所			電話（ ） 番						
		氏 名									
防火対象物	所 在 地										
	名 称										
	用 途										
	構 造、規 模			造 地上 階 地下 階							
床面積 m <sup>2</sup>				延べ面積			m <sup>2</sup>				
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種 類											
工	種 別			新 設、増 設、移 設、取替え、改 造、その他（ ）							
	設計者 住氏氏 所名	住 所			電話（ ） 番						
施工者 住氏氏 所名		住 所			電話（ ） 番						
	消防設備士	住 所									
免 状		氏 名			種類等		交付知事		交付年月日		講習受講状況
	甲・乙 種類		都道府県		年 月 日		第 号		受講地		受講年月
着 工 年 月 日											
完 成 年 月 日											
検 査 希 望 年 月 日											
※受 付 欄				※決 裁 欄				※備 考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消防用設備等設計図書又は特殊消防用設備等設計図書は、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類ごとにそれぞれ添付すること。  
 3 ※欄には、記入しないこと。

フード等用簡易自動消火装置試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者 住所

氏名

設置場所	設置階	場所の名称		防護対象物の種類		
	階					
放出方式	ア 単独 イ 連動		ア 加圧式 イ 蓄圧式		評価番号	
試験項目			試験実施等の内容		結果	
外 観 試 験	装置本体		—			
	手動起動装置	設置場所・位置				
		設置高さ・表示		床面からの高さ m		
	感知部	設置位置等		—		
	消火薬剤量	種類・薬剤量		—		
	貯蔵容器	設置場所等		—		
	放出導管 及び 放出口	材質等		導管：	継手：	
		配管系統		—		
		配置状況		—		
	電源及び配線	常用電源		ア AC100V ・ イ 蓄電池 DC24V		
		非常電源		ア 蓄電池 DC24V ・ イ その他		
開閉器等		専用回路				
配線耐熱保護等		ア 耐火 ・ イ 耐熱				
ダンパー	閉止状況		ア 自動 ・ イ 手動			
機 能 試 験	起動装置	自動起動・手動起動		—		
	相互連動	移報・しや断・作動表示		—		
	非常電源	非常電源による作動		—		
	その他	機器の全体機能		—		
備考						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 この報告書は、一の厨房設備ごとに作成すること。